

1. 基本戦略

問題を読み込んだ後、初期画像と最終画像の差分を取る。この差分にスタンプを順次適用していくが、この戦略については現在のところ以下の3つを考えている。

- ① 適用した際に最も最終画像に近づくスタンプおよびその位置を求め、貪欲に修復を行なっていく方法。
但し、この方法を厳密に行うと時間が足りないので、少し簡略化したものを用いる。
- ② 現在の画像と最終画像の差が大きい領域を計算し、その付近について重点的に調べていく方法。
- ③ y 座標（あるいは x 座標）の小さな部分から、少しずつ順に修復していく方法。

これらのいずれか、あるいはこれらを組み合わせた方法でいくつか解を出力し、最も手数が小さくなったものを解答として送信する。

2. UI について

先に挙げた方法に加えて、手動での解答も可能にする予定である。そのため、分かりやすい UI を作成し、キーボード等で操作できるようにする。



3. 開発環境

Microsoft Visual Studio 2008